

一句詠んでみませんか

芭蕉記念館 ☎(72)1212

市では、市内の名所や旧跡などの景勝地21か所に「俳句ポスト」を設置しています。誰でもその場で投句でき、毎年多くの俳句が投かんされています。今年1月から8月にかけて、4331句(1589人)の投句がありました。9月2日に第1回の選句会を開き、一般の部で6句、子どもの部で34句が入選句として選ばれました。

一般の部

蕉翁の杖を休ます青田風
山形県寒河江市 武田 詩子
晴天の赤松の奥白牡丹
市内東町 安藤 正博
南朝の砦の山も眠りけり
市内宮先町 小針喜久子
一山のをき滴り多代女の碑
市内仁井田 高橋 富子
赤松の木肌ほろほろ夏兆す
市内栄町 有馬 洋子
撥条のほどけるやうに牡丹の芽
市内梅田 関根 邦洋

子どもの部

ぶつくりとかゆいぞかゆいかのちゅうしや
第三小1年 大橋 花音
しぎょうしきせみのチャイムなっている
西袋一小1年 添田 希逢
あさがおのはながさいたよひとつだけ
阿武隈小1年 渡辺 夏穂
夏の風虫のにおいをつれてくる
第一小2年 斎藤 颯太

選者の皆さん

桔槔吟社同人 高久田 稔さん
江藤 文子さん
深谷 栄子さん
金子 秀子さん
阪路 卓美さん
西袋一小3年 鈴木 楓音
柏城小3年 上野愛莉紗
柏城小3年 星 結月
長沼小3年 小山 杏美

まがつてるきゅうりもあねもはんこうき
西袋一小2年 柳沼 奏羽
かえるさんしずかにしてねちよつとだけ
柏城小2年 藤島 凜音
きんぎよはねひとりがくるとついでくる
白方小2年 木船 由理
いもうとに見つかっちゃったあまがえる
白方小2年 野崎 真穂
水たまり夏の林がうつつてる
第一小3年 張堂 春花
あげはちよういつてらっしやい空のたひ
西袋一小3年 鈴木 楓音
さかあがり回ってわかつた春の風
柏城小3年 上野愛莉紗
つばめの子はじめての空ドキドキだ
柏城小3年 星 結月
池の中かがぼつんとしんでいる
長沼小3年 小山 杏美

俳句ポスト 第1回投句状況

	投句者(人)	投句数(句)
一般	152	1,750
子ども	1,437	2,581
計	1,589	4,331

心まで夏の天空包みこむ
西袋一小6年 田村 瑛莉
行く道の草に隠れた夏の花
西袋一小6年 今井 駿太
野いちごのちらりと見える草の中
西袋一小6年 神山 和花
虫たちと山にかくれる和田大仏
西袋一小6年 三瓶 悠人
とう明なトンボの羽が森を来る
阿武隈小6年 安藤 和貴
アメンボがプール独走一等賞
阿武隈小6年 斎藤 祐司
藤の花むらさき絵の具たらしめる
柏城小6年 室井 柚
夏つばきすぐ散るけれど好きな花
長沼小6年 石井 紗佳
ばあちゃんにもう届いたかな年賀状
第二中1年 鈴木穂乃華

選者の皆さんからは、「子どもの俳句は、どれも生き生きのびのびとした元気な句ばかりで、選考に戸惑うほどでした。もっとたくさん句を選びたいと思いました。一般の方は、須賀川ならではの四季折々の自然や風景『松明あかし』『牡丹焚火』などの風物詩を題材に気軽に投句してみてください。中・高校生は、この時期にしか作れない軽やかな発想や創造性で詠んでほしいですね」との講評がありました。

「俳句のまち須賀川」の魅力は17文字に

「おくのほそ道」の旅で、松尾芭蕉が8日間滞在した須賀川。「牡丹焚火」に続き、昨年は「松明あかし」も歳時記に収載されるなど、「俳句のまち須賀川」には、俳句の種がたくさんあります。皆さんも、身近な風景や出来事を17文字にしたため、投句してみてください。左の投句用紙を使って、あなたの一句をぜひ俳句ポストに投かんしてください。



冬の季語「牡丹焚火」。今年は11月16日(土)に行われます



毎年参加する小学生もいます(夏休み子ども俳句教室・8月2日)

投句用紙

氏名	住所	俳句
(ふりがな)	〒 府 都 道	二 一
年齢	才	学校名
学校	電話	学校
学年		学年
年		年

ご記入された個人情報、発表や賞の贈呈等の目的以外には使用いたしません。

俳句ポストはここにあります!

- 牡丹園(正面入口前)
 - 悠久の里管理センター
 - // (管理事務所前)
 - 藤沼温泉やまゆり荘
 - // (源太郎胸像前)
 - 芭蕉記念館
 - // (八角堂前)
 - // (花神亭前)
 - 市民の森
 - 乙字ヶ滝
 - 博物館
 - 老人憩の家
 - 市民温泉
 - 可伸庵跡
 - 栗谷沢
 - 宮の辻
 - 長松院
 - 十念寺
 - 大桑原つつじ園
 - コミュニティプラザ
 - 結の辻
- 計21か所

